

---

## クラブ管理委員会

---

委員長 廣澤 浩一 副委員長 福森 直樹  
小委員長 稲浜 建夫 (会場監督)  
森川 徹・吉田 修一 (ニコニコBOX担当)  
山本ヒサ子 (出席担当) 神戸 安男 (プログラム担当)  
榎原 成人 (ロータリー情報担当)  
福森 直樹 (親睦担当)  
委員 北森 徹・安田 年道・市川 亮太・奥井 実  
堀川紘一郎

### 《基本方針》

会長方針の中に挙げられています「ロータリーを楽しい会」にしていく為「例会の充実と親睦の和を広げ深めること」を主眼におきながら、例会運営・行事等コロナ禍の防止対策を充分配慮して状況に応じたスタイルで対応していきたいと考えています。会員の皆様やご家族の皆様にも楽しんで頂けます様、5つの小委員会毎に事業を計画いたしました。

### 「事業計画」

#### ○会場監督部門

- ①コロナ禍で例会スタイルは変われども、楽しく品位ある充実した例会運営に努めます。
- ②ニコニコBOXの協力をお願いします。

#### ○出席担当部門

- ①ロータリークラブ会員は、クラブ例会の出席が必須ではありますが、社会状況に応じたクラブ方針に対応していきます。
- ②各会員に於かれましては、出席率向上にご協力よろしくお願い申し上げます。

#### ○プログラム部門

- ①その時々状況に応じ、魅力ある例会になるよう卓話の充実を目指します。

#### ○ロータリー情報担当部門

- ①新会員に対してクラブの適切な情報を伝え、その精神・責務・権利を理解伝えることに勤めます。
- ②会員に対しては、最新の関連情報を伝え、意識の高揚に資するよう勤めます。

#### ○親睦担当部門

- ①通常の例会活動の他、創立記念例会・上野東クラブとの合同例会・夜間例会・早朝例会のスムーズな運営に努力します。
- ②職場見学と親睦家族会の計画・実施を年度後期に予定します。

この1年間、コロナ禍ではありますが、楽しい例会等開催に委員会一同精一杯努力致しますので、会員皆様のご協力ならびに各事業へのご参加をよろしくお願いいたします。

---

## 会員増強委員会

---

委員長 山下 雅一  
副委員長 北森 徹  
          上島栄美子  
会員選考 澤野 周勇  
          廣澤 浩一  
          別所 泰広  
          森川 徹  
職業分類 堀之内壯平

上野ロータリークラブでは、新会員の入会が少なく、そのためクラブの高齢化が進み、会員増強は急務と言えます。

ロータリー会員に相応しい人物を探し出し、入会まで粘り強い努力を惜しまず、同時に現会員を維持する方策も必須と考えます。

引続きロータリー会員に相応しい方の情報や勧誘をお願い致します。

---

## 職業奉仕・社会奉仕委員会

---

委員長 川向 啓造  
副委員長 本城 高  
職業奉仕担当 本城 高  
社会奉仕担当 中村 晶宣  
余野部 猛  
丸山 統正  
山出 美材  
寺南 典久

職業奉仕は、自らの職業に誇りをもち、自分自身を律し、事業及び専門職務の道徳的水準を高め、事業を行います。そして自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てるように努めます。

また、社会奉仕は、クラブの所在地域内に居住する人々の生活の質を高めるために、自分たちに何ができるか、地域の求めるものは何かを模索し活動します。

まだまだ予断を許さぬ新型コロナの動向を見極めながら、他委員会とも協調し、活動したいとおもいますので、会員の皆様のご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

### 【事業計画】

#### 〈職業奉仕活動〉

1. 職場見学の実施（クラブ管理委員会との協力事業）
2. 四つのテストの推進（例会での唱和）
3. ニュースレターの受信登録（MY ROTARY）とフィードバック
4. 職業奉仕月間でのイベント実施

#### 〈社会奉仕活動〉

1. 高齢者健康増進講座の開催
2. 環境保全活動への参加
3. 地域内諸団体との意見交換
4. 新型コロナ感染予防への研究と実践
5. 少年野球教室の開催（青少年奉仕委員会に協力）

---

## 広報委員会

---

委員長	松川	英一
副委員長	福増	久史
クラブ会報	福増	久史
	寺南	典久
	中坂	實宏
雑誌担当	別所	泰広
ホームページ（特任）	川向	啓造

### 基本方針

広報委員会は、クラブ内はもとより外部に対する広報活動を一括して行います。

今年度は、新型コロナウイルス感染症対策により例会、各委員会、地区行事等も状況により開催方法、内容などの変更の可能性があります。各委員会と協力し、柔軟に対応しながら一年間務めさせていただきたいと思っております。

会員各位におかれましては、多数の投稿と会報担当委員からの原稿依頼、又、友の読みどころ紹介依頼など快くお力をお貸しいただきますようお願い申し上げます。

### 活動内容

1. インターネットの更なる活用を通じて広報活動を推進して参ります。  
前期刷新されたホームページをもっと見やすくして、クラブ会員一人一人が視聴活用いただけるようにいたします。
2. 毎月発行のMONTHLYを下記内容で第一例会に下記内容で配布するようにいたします。
  1. 当クラブの基本方針、クラブの主な行事、活動などに関する事柄
  2. 各月の行事予定、告知版、同好会コーナー
  3. 会員の意見、随筆、情報発信記事等
  4. 例会記録の掲載
  5. その他
3. 報道機関を通じてクラブの活動について、広く地域社会に積極的にPRすることに努める。
4. 雑誌担当が、『ロータリーの友』誌の読みどころの紹介を毎月1回行う。  
基本クラブの日の例会時に行う。
5. 一年間の活動記録を整理し、年報を発行する。

---

## 国際奉仕・青少年奉仕委員会

---

委員長 上島栄美子  
副委員長 稲濱 建夫  
小委員長 安田 年道 (国際奉仕担当)  
市川 亮太 (青少年育成インターアクト活動担当)  
榊原 成人 (ロータリー財団担当)  
堀之内壯平  
山本ヒサ子 (米山奨学金支援担当)  
委員 北森 徹  
北森 隆文

コロナ禍の中、世の中が変化する度に、私たちは私たちの出来る範囲で順応していかなければなりません。そういった中、ここしばらくは事業の中止が続き、今年度もどうなるか予測不能の状況ではありますが、「奉仕しようみんなの人生を豊かにするために」RI会長のテーマに基づき、出来る限り活動をしてまいりたいと思います。

インターアクトクラブは現在上野高校と伊賀白鳳高校の2校にございますが、例年の事業の中止やクラブ入会メンバーの減少に伴い、今後の存続にも影響しかねない状況も垣間見られます。今できる交流や活動を通し、今改めてクラブ活動の趣旨を理解して頂く事も必要な事だと考えます。

ロータリー財団は人道奉仕を旨とする未来への投資であります。米山奨学金については人的投資であり(研究に対する奨学金・人材育成に対する奨学金)日本と他国との懸け橋となっていく人材を育成していく為のものでもあります。このような趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いしたいと思います。

会員の皆様にはご協力、ご支援を賜りますよう宜しくお願いいたします。

### 《事業計画》

- ・上野高校、伊賀白鳳高校両校長及び顧問教師との懇談会(例年4月末)
- ・地区インターアクト委員会教師部会への参加(例年5月連休前後)
- ・インターアクト年次大会の参加(8月 本年度オンライン開催)
- ・インターアクト三重県協議会への参加(年次大会後の開催)
- ・ポリオ撲滅街頭募金の実施(街頭以外での募金活動の実施)
- ・少年野球教室の開催(ミキハウス野球場)(当面中止、コロナ情勢による)
- ・ロータリー財団、米山奨学金への理解と寄付協力
- ・海外交換留学生への協力